

3.11 映像記録のこれまで、これから2016

上映 & ディスカッション・セッション



小さな物語の 積み重ねから 立ち上がるもの

東日本大震災から5年。これまでどのような震災記録映画が製作・上映されてきたかを振り返り、またこれからの5年で映像記録が復興に果たす役割を考える、上映・ディスカッションイベントを開催します。上映作品は、東北芸術工科大学の映像学科1年生が製作した被災者インタビューの記録『あの日を生きた私たち～大学生が聴く震災体験』（2015）。60人もの被災者の方々の証言を集約した必見の90分です。小さな声、物語—それらの記録の集積から何が見えてくるのか。製作した学生の皆さんの他に、通常の「記録」からこぼれ落ちそうな声を拾い続ける識者の方々をお招きして、再び震災の記録の意義を問い直します。

11月6日[日]

13:00 YIDFF「311ドキュメンタリーフィルム・アーカイブ」活動報告

13:30 『あの日を生きた私たち～大学生が聴く震災体験』上映(93分)

15:20 ディスカッション・セッション

(-17:30)

「3.11 映像記録のこれまで、これから2016～小さな物語の積み重ねから立ち上がるもの」

登壇者：東北芸術工科大学映像学科学生（『あの日を生きた私たち』制作）

山内宏泰氏（リアス・アーク美術館学芸係長）

金菱清氏（東北学院大学教授 著書に『震災学入門：死生観からの社会構想』、『呼び覚まされる霊性の震災学』（編著）など）

鈴木美貴子氏（郡山コミュニティ放送コラジパーソナリティ、ライター）

モデレーター：小川直人氏（YIDFF「ともにある Cinema with Us」コーディネーター）

KUGURU

山形市七日町二丁目7-23 とんがりビル1F

入場無料

主催・問合せ：認定NPO法人山形国際ドキュメンタリー映画祭

Phone: 023-666-4480

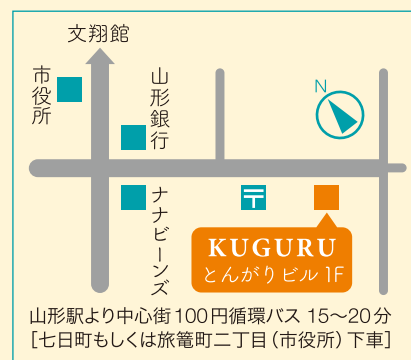
協力：東北芸術工科大学映像学科

助成：公益社団法人企業メセナ協議会

「東日本大震災 芸術・文化による復興支援ファンド」(GBFund)

損保ジャパン日本興亜「SOMPO アート・ファンド」(企業メセナ協議会 2021 Arts Fund)

山形市芸術文化協会



GBFund

東日本大震災
芸術・文化による
復興支援ファンド

企業メセナ協議会



損保ジャパン日本興亜